

生き物博士の話

9月28日、長崎大学の大庭先生に来ていただき、年長児に向けて生き物についての話をさせていただきました。

まず、事前に送っていた子どもたちからの質問に答えていただきました。自分たちが知りたいことということもあり、みんな興味深く話を聞く姿が見られました。話を聞いた後は、大庭先生が持ってきてくださった標本や生き物を見せていただきました。こちら子どもたちは興味津々で見入る姿が見られました。大庭先生が帰る直前まで、夢中になって見続けるほどでした。年長児は学級で飼っているカメの世話をしていますが、この経験の後はカメの世話に対する思いがより前向きになったように思います。

大学との連携ができることは、附属幼稚園の強みです。来年は話を聞くだけでなく、大庭先生と一緒に生き物を捕まえるなどの活動を設定したいと考えています。

